

意見書

12月定例会では2件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。

意見書とは、地方公共団体の公共の利益に関する事について議会としての意思を意見としてまとめ、国会または関係行政庁に文書で提出するものです。
(地方自治法第99条)

新型コロナウイルス感染者の詳細な情報の提供を求める意見書

小平市内の新型コロナウイルス感染者が増え続けています。しかし、東京都は感染者がどのような経緯で感染したか等、詳細な情報を八王子市と町田市を除く多摩地域及び島嶼地域の自治体には提供していません。

小平市は東京都が把握している、市に関わる全ての情報を把握する権利があります。市として新型コロナウイルス感染症対策を講じる上でも単独で保健所を持つ市区町村と格差のない情報提供は必要と考えます。

単独で保健所のある自治体は以下のような情報を市民に提供しています。
・感染者数の推移、男女別の感染状況、年代別の感染状況、重症等の患者の状況、死亡者の状況、累計として地域別の感染状況、感染者数、感染源の状況、濃厚接触者の状況。

このような情報が提供されれば、市は情報を精査し感染者の特定につながるよう配慮し

ながら市民に公表することや小平市独自の対策を考へることもできます。

東京都市議会議長会は東京都に対し、新型コロナウイルス対策に関する意見書を提出し、以下のことを求めました。

- 1 各市に対して陽性患者数と検査対象者数について、早期に詳細な情報提供を行うこと。
- 2 各市のPCR検査等の体制に応じた財政支援の拡充を図ること。

よって本市議会は、東京都に対し、以下のことを求めます。
1 小平市など、東京都が管轄している保健所に所属している自治体に新型コロナウイルス感染者の詳細な情報を提供すること。

小・中学校、高等学校における少人数学級級の早期実現を求める意見書

新型コロナウイルス感染症予防対策として小・中学校、高等学校は本年、臨時休校を余儀なくされました。5月25日に緊急事態宣言が解除され、自治体によって差はあるものの5月末頃から分散登校や分散授業が始まり、段階的に通常授業に戻ったところでは、

学校現場では新型コロナウイルス感染症予防対策として臨時休校以前では行っていない消毒作業や検温等の業務が加わり、現場に混乱と多大な負担が生じました。

その一方、分散登校や分散授業による少人数学級は3密回避に寄与しただけでなく、教職員が授業や生活指導において、児

童・生徒一人一人の声がよく聞こえ、丁寧に向き合うことができようになったという意見もありました。国際的にも多過ぎる1クラス当たりの定員は、コロナ禍の下で問題点を浮かび上がらせた。

今後速やかな少人数学級への移行が不可欠と考えます。そのためには教職員の増員や教室の確保が必要となり、東京都の予算確保と国の支援が求められます。

7月3日、全国知事会会長・全国市長会会長が合同で少人数学級の実施等を文部科学省に要望しました。また、高等学校等校長会の会長も少人数学級の検討を文部科学省に要望しました。また、自民党教育再生実行本部は、1クラス30人以下の少人数学級の実現に向け、政府に義務教育標準法の改正を求める決議を採択しています。

文部科学省は、令和3年度予算案概算要求を発表し、公立小中学校での少人数学級の実現のための予算を、金額を明示しない事項要求として盛り込みました。

よって本市議会は、少人数学級実現の機運が高まっていることを鑑み、関係行政庁に対し、適切かつ早急な対応を求めます。

内閣総理大臣、文部科学大臣、東京都知事宛て

小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会委員長 竹井 ようこ

特別委員会調査報告

常任委員会等委員の変更

常任委員会等の委員に変更がありました。委員会の新しい構成は次のとおりです。

総務委員会(定数7人、欠員1人、令和2年11月4日付)

◎松岡あつし ○津本 裕子
佐藤 徹 竹井ようこ
橋本 久雄 細谷 正

都市基盤整備調査特別委員会(定数10人、令和2年12月20日付)

◎松岡あつし ○小林 洋子
蛇川 浩 さとう悦子
鈴木だいち 津本 裕子
比留間洋一 水口かずえ
安竹 洋平 吉本ゆうすけ

議会運営委員会(定数8人、令和2年12月20日付)

◎幸田 昌之 ○鈴木 洋一
川里 富美 きせ恵美子
橋本 久雄 山岸真知子
山崎とも子 山田 大輔

市議会への提案箱を設置しました

令和3年3月26日まで、市議会への提案箱を試行的に設置しています。よりよい市議会にする

議会誌

10月26日～1月19日
本会議、委員会、諸会議など



10月

- 20日 小平・村山・大和衛生組合議会
- 24日 昭和病院企業団議会
- 26日 東京市町村総合事務組合議会
- 27日 多摩六都科学館組合議会
- 29日 幹事長会議(臨時)
- 議会運営委員会(臨時)
- 東京たま広域資源循環組合議会

11月

- 2日 小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会
- 4日 11月臨時会
- 総務委員会(臨時)
- 6日 東京都十一市競輪事業組合議会
- 東京都四市競艇事業組合議会
- 9日 総務委員会
- 10日 生活文教委員会
- 11日 厚生委員会
- 12日 環境建設委員会
- 13日 幹事長会議
- 17日 湖南衛生組合議会
- 18日 議会運営委員会
- 幹事長会議(臨時)

- 20日 小平・村山・大和衛生組合議会
- 24日 昭和病院企業団議会
- 25日 12月定例会初日
- 幹事長会議(臨時)
- 議会運営委員会(臨時)
- 26日 12月定例会2日目(一般質問)
- 27日 12月定例会3日目(一般質問)
- 12月定例会4日目(一般質問)

12月

- 1日 総務委員会
- 2日 生活文教委員会
- 3日 厚生委員会
- 4日 環境建設委員会(市内視察あり)
- 8日 小平市第四次長期総合計画基本構想特別委員会
- 10日 広聴広報特別委員会
- 14日 幹事長会議
- 15日 議会運営委員会
- 18日 12月定例会最終日
- 広聴広報特別委員会

1月

- 19日 広聴広報特別委員会

議場見学



《小学3年生》

- 11月5日 上宿小58人
- 11月17日 十小129人
- 11月18日 十二小116人
- 11月19日 五小122人
- 12月3日 十五小93人
- 12月4日 四小62人
- 12月7日 鈴木小51人
- 12月10日 七小119人
- 12月11日 十一小113人
- 12月11日 六小112人
- 12月11日 十三小63人

あしがき

11月臨時会では令和2年度一般会計補正予算(第6号)について、12月定例会では第四次長期総合計画基本構想などについて活発な議論が交わされました。新年を迎え気持ちも新たに、わかりやすい紙面づくりに努めてまいります。

お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-8701 小平市小川町二丁目
☎042(346)9566
FAX 042(346)9567